



災害関連情報の集め方（静岡市や防災関係機関から常時発信している情報）

水害による被害を軽減するためには、自ら積極的に防災関連情報を収集することが大切です。特に、台風は数日前から予報されるため、最新の情報を確認し、早めの備えを心がけましょう。


平時から確認できる情報


静岡市地理情報システム「しずマップ」
各種ハザード情報(地震、津波、洪水、内水、高潮、土砂災害、火山(富士山))などを確認することができます。
 <https://city.shizuoka.geocloud.jp/>
しずマップ

静岡地方気象台
防災気象情報、天気予報、地震・火山情報などを確認できます。
<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/> 
静岡地方気象台


 **要配慮者利用施設**
社会福祉施設、学校、医療施設など、主として防災上の配慮を要する方が利用する施設


静岡県 緊急危機管理情報 / 県内気象情報
発表中の防災気象情報、避難所開設情報、道路情報などを確認できます。
 <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1003618/index.html>
静岡県 緊急・危機管理


国土交通省・防災情報提供センター
レーダー雨量、気象 × 水害・土砂災害情報などを確認できます。
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/> 
国土交通省 防災情報


 **地下街等**
不特定多数の方が利用する地下街、これらと接続しているビルの地下フロアなどの地下施設

主に災害時に利用できる情報

静岡市防災ナビ（災害時の情報）
静岡市内の気象情報・災害関連情報がひとまとめに確認できます。
 <https://navi.bosai.city.shizuoka.jp/>
静岡市 防災ナビ

静岡県 土木総合防災情報サイボスレーダー
静岡県内の河川水位情報、雨量情報などを確認できます。
<https://sipos.pref.shizuoka.jp/>
携帯電話用
<https://sipos.shizuoka2.jp/m/> 
※携帯電話用の URL は直接打ち込んでください。

中部電力パワーグリッド 停電情報
広域的に発生している停電地域の発生状況や復旧見込みなどの情報を確認できます。
 <https://teiden.powergrid.chuden.co.jp/p/index.html>
中部電力 停電情報

静岡市 巴川浸水情報システム
巴川流域を中心に、現時刻の浸水推定範囲や浸水センサーの情報などが確認できます。
 <https://tomoegawa-system.jp/>
巴川浸水情報システム

気象庁 防災情報
気象防災情報のほか、地震・津波、火山、海洋、天気などの情報を確認できます。
<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>
気象庁 防災情報 

国土交通省 川の防災情報
洪水予報や水位計、河川カメラの情報を確認できるほか、地点登録をおこなうことで、警戒情報や浸水想定などのリスクを確認できます。
 <https://www.river.go.jp/>
国土交通省 川の防災

このマップの注意事項

- 1 このマップは、令和8年5月31日時点の情報を記載しています。
- 2 浸水区域、浸水深はあくまで想定であり、様々な条件によって想定より浸水の範囲が広がる場合があります。
- 3 水防法第14条の2に基づく雨水出水(内水)浸水想定区域は市街化区域内に限ります。
このマップでは、シミュレーション範囲の浸水をすべて掲載しています。
- 4 このマップの洪水浸水想定区域は、シミュレーションを実施した河川(94河川)を対象としています。
シミュレーションの対象外となる小規模河川から浸水する可能性はありますので、ご注意ください。
- 5 北部版には、内水・高潮の掲載はありません。

問合せ先

このマップ全般について

- 危機管理局 危機管理課 地域防災係 TEL : 054-221-1241
- 葵区役所 地域総務課 地域防災係 TEL : 054-221-1343
- 駿河区役所 地域総務課 地域防災係 TEL : 054-287-8683
- 清水区役所 地域総務課 防災・防犯係 TEL : 054-354-2024

内水について

- 建設局 土木部 河川課 総合治水係 TEL : 054-221-1087

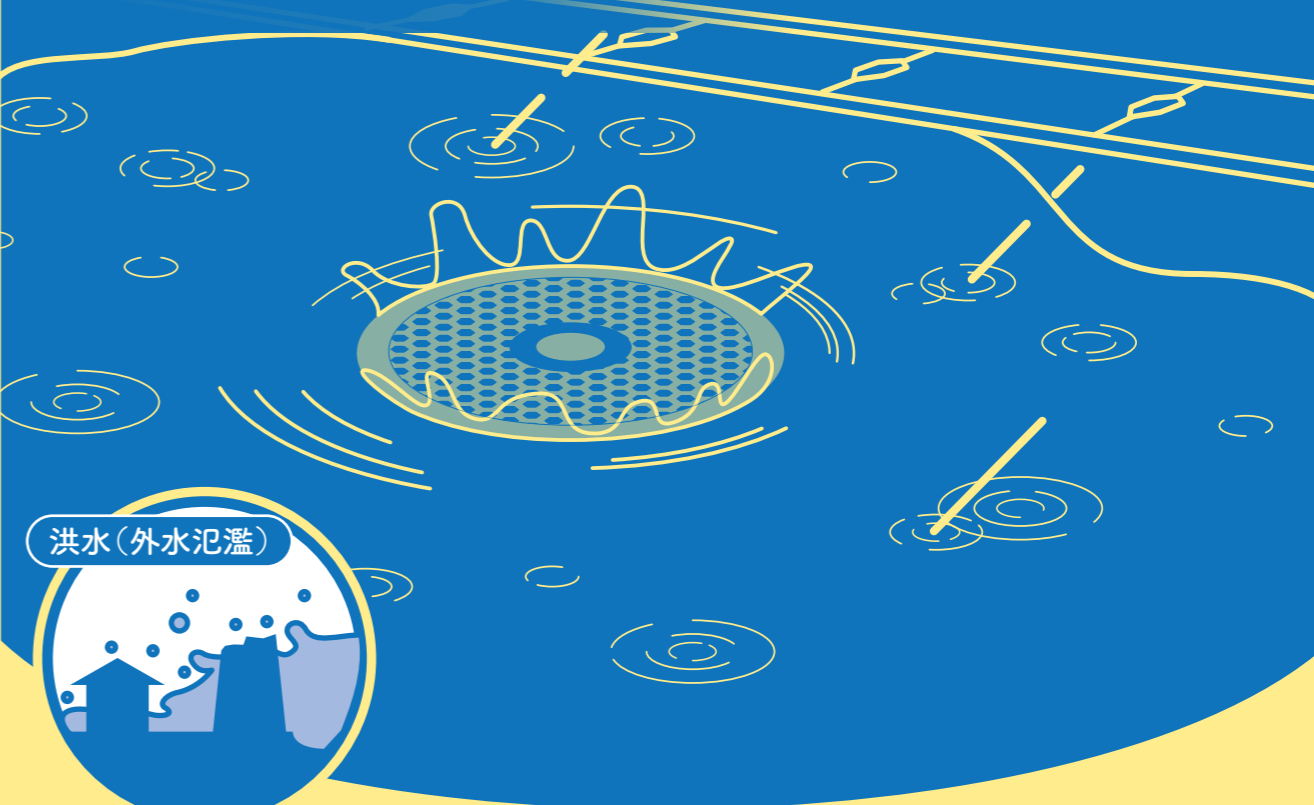
保存版

静岡市

水害

ハザードマップ


北部版



洪水(外水氾濫)

「静岡市水害ハザードマップ」は、これまで別々の地図でお知らせしていた、水害のおそれがある場所や、土砂災害のおそれがある場所などを、一目で見ることができるよう、一冊の地図にまとめたものです。
このマップはお住まいの地域ばかりではなく、勤務先や通学先なども含め広く静岡市内の状況を知っていただくため広域版(北部版・南部版)となっています。詳細な情報や最新情報は静岡市地理情報システム「しずマップ」や静岡市ホームページでご確認ください。

このマップは **保存版** です。大切に保管してください。



危機管理課・河川課 令和8年6月作成

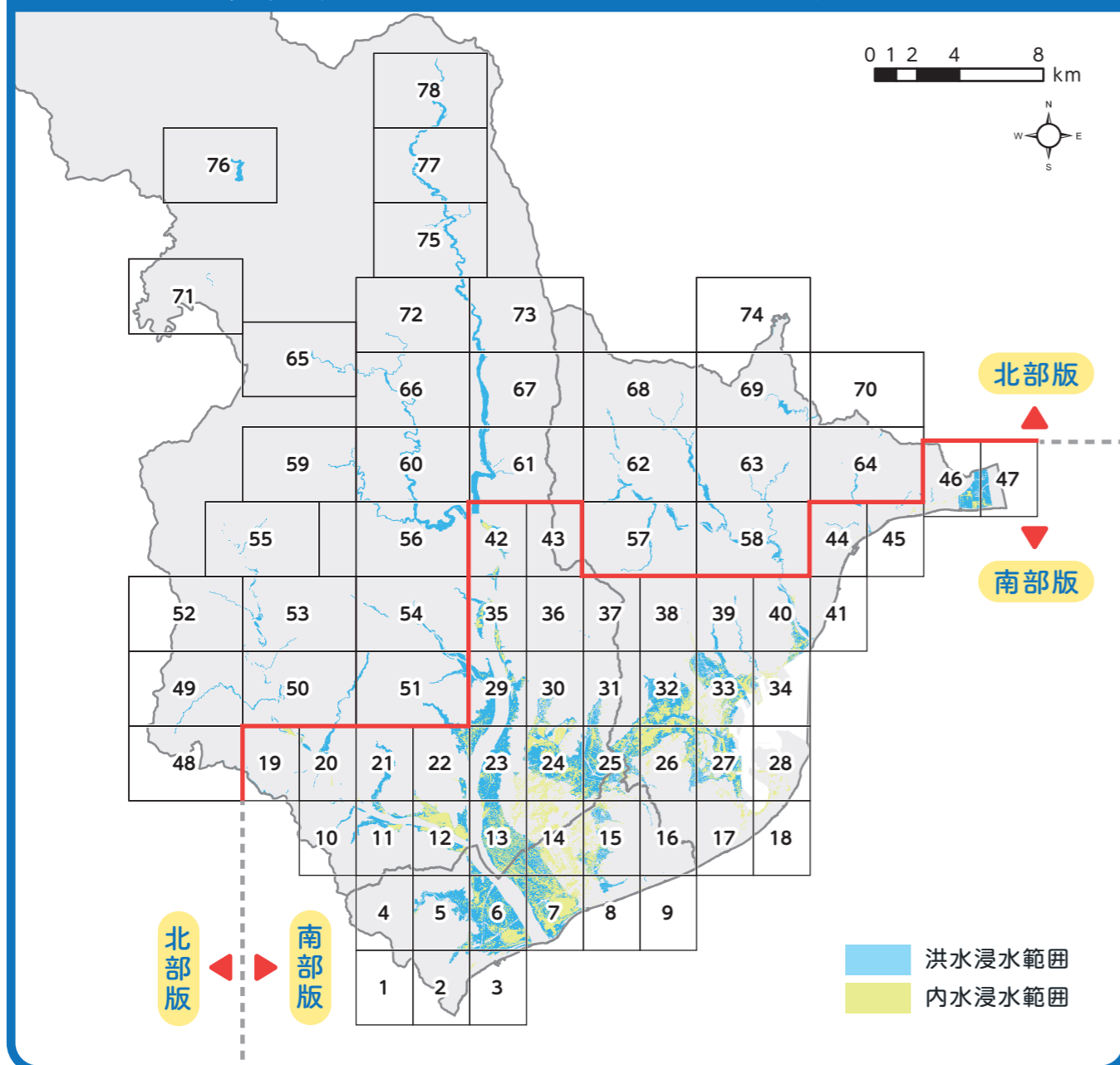
目次

このマップの使い方	02	高潮	10
このマップの見方	03	土砂災害	10
気象庁などから発表される防災気象情報 などとするべき避難行動	05	雨の強さのイメージ	11
避難行動について	05	想定される災害リスクの前提となる 降雨（想定最大規模降雨）一覧	11
避難判断フロー	06	風水害指定緊急避難場所一覧	12
安全に避難するための心得	07	静岡市水害ハザードマップ（地図）	13
災害関連情報の集め方（災害時に静岡市 やメディアが発信している情報）	08	災害関連情報の集め方（静岡市や防災 関係機関から常時発信している情報）	このマップの注意事項・問合せ先
その他のハザードマップ	08		裏表紙
洪水（外水氾濫）と内水氾濫	09		

☐ 知っておきたい
防災情報

▼ 探したい場所を含む図面番号（枠内の数字）と同じ索引番号の地図ページを開いてください。

静岡市水害ハザードマップ（地図）の索引図



このマップの使い方

「静岡市水害ハザードマップ（北部版）」は、これまで河川ごとだった「洪水ハザードマップ」「土砂災害ハザードマップ」に加え、中小規模河川の氾濫などを一冊にまとめたものです。

このマップを確認することで、自宅や職場、学校などが、大雨による洪水や土砂災害など、どのような災害リスクを抱えているのか、避難場所はどこにあるのかなどを知ることができます。

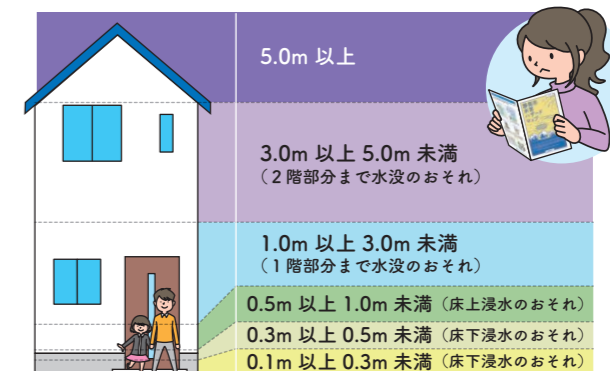
災害はいつ起こるかわかりません。いざというときに慌てないためにも、このマップを日頃から確認し、「いつ、どこへ避難するのか」を、ご家族などで話し合っておきましょう。

① 自宅や学校、職場を見つけましょう



このマップで自宅などの場所を探して、周辺の災害リスクの有無、被害の程度を調べましょう。

② 適切な避難行動を理解しましょう



このマップでは、想定される浸水の深さや土砂災害の危険度などを色分けして表示しています。浸水の場合、紫色に近づくほど危険度が高くなるため、「避難判断フロー（6ページ）」を参考に、適切な避難行動を理解しておきましょう。

③ 避難先を決めましょう



このマップの のマークは「風水害指定緊急避難場所」を示しています。しかし、避難先は、必ずしもこの中から選ばなければならないわけではありません。「避難行動について（5ページ）」を参考に、自宅や家族の状況に応じて、最適な避難先を考えておきましょう。

④ 避難行動を決めましょう



ご家族などで話し合い、「いつ」「どのような」避難行動をとるかを決めておきましょう。静岡市では、一人一人の避難行動を計画することができる「静岡市マイ・タイムライン」をホームページに掲載していますので、ぜひご利用ください。



静岡市 マイ・タイムライン
https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000313.html

POINT

このマップの のマーク「風水害指定緊急避難場所」は災害から命を守るために緊急的に避難する施設または場所、 のマーク「指定避難所」は、災害により自宅へ戻れなくなった方が一時的に滞在する施設です。大雨のときは、 のマーク「風水害指定緊急避難場所」へ避難してください。

このマップの見方

- 1 地図面の索引番号を示しています。
- 2 該当する学区・地区を示しています。

静岡市水害ハザードマップ 北部 58

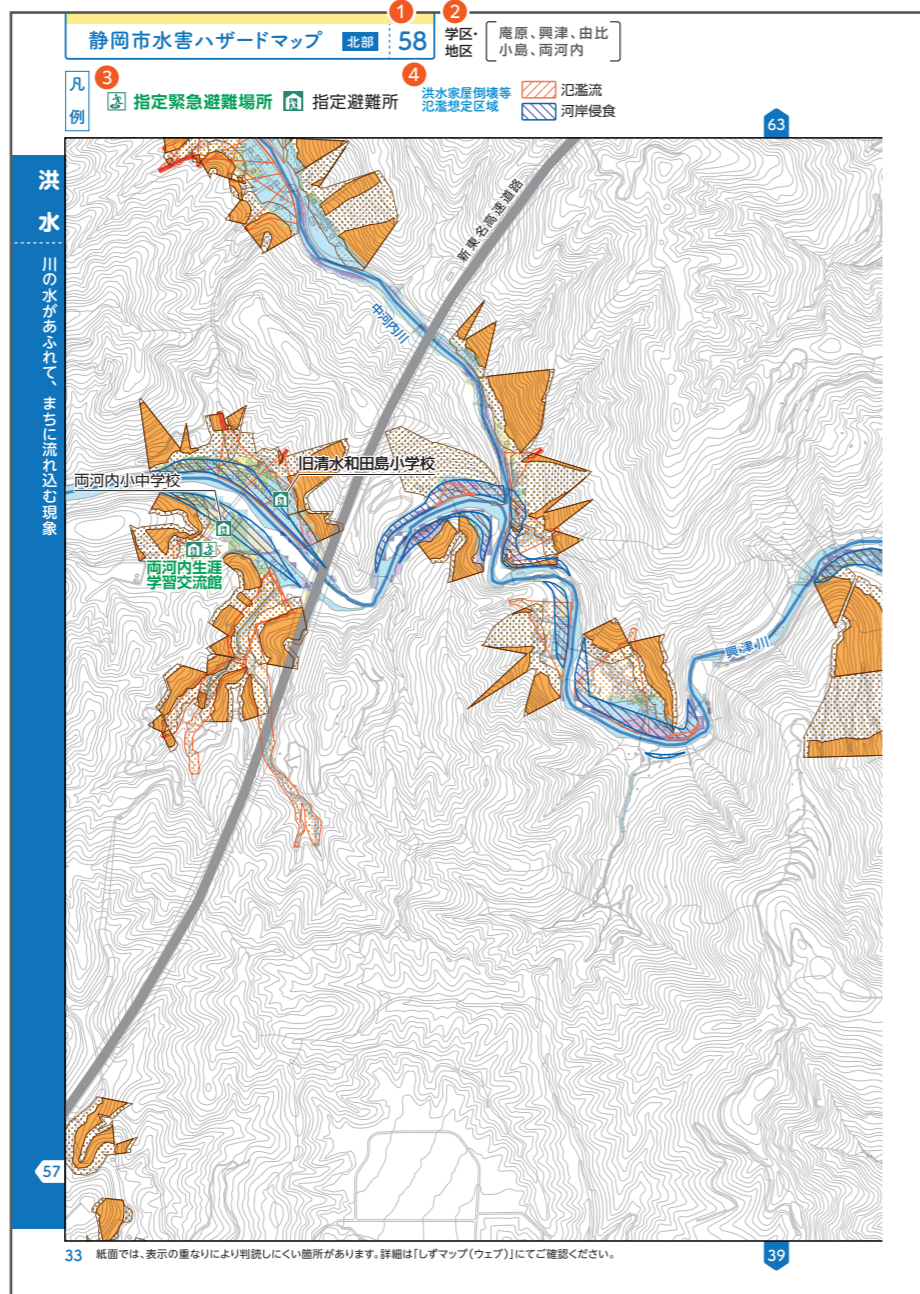
学区・地区 庵原、興津、由比、小島、両河内

凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 洪水家屋倒壊等氾濫想定区域
- 氾濫流
- 河岸侵食

3 指定緊急避難場所 …… 災害から身を守るために緊急的に避難する場所(風水害時)
指定避難所 …… 災害により自宅へ戻れなくなった方などが一時的に滞在する施設

4 洪水家屋倒壊等氾濫想定区域 …… 洪水発生時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある範囲
氾濫流 …… 河川の氾濫により、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
河岸侵食 …… 洪水により河岸が侵食され、家屋が倒壊するおそれがある区域



このマップのPDF版は市HPに掲載しています。

北部版には、内水・高潮の掲載はありません。洪水浸水想定区域・土砂災害のみが掲載されています。

凡例

5 浸水深

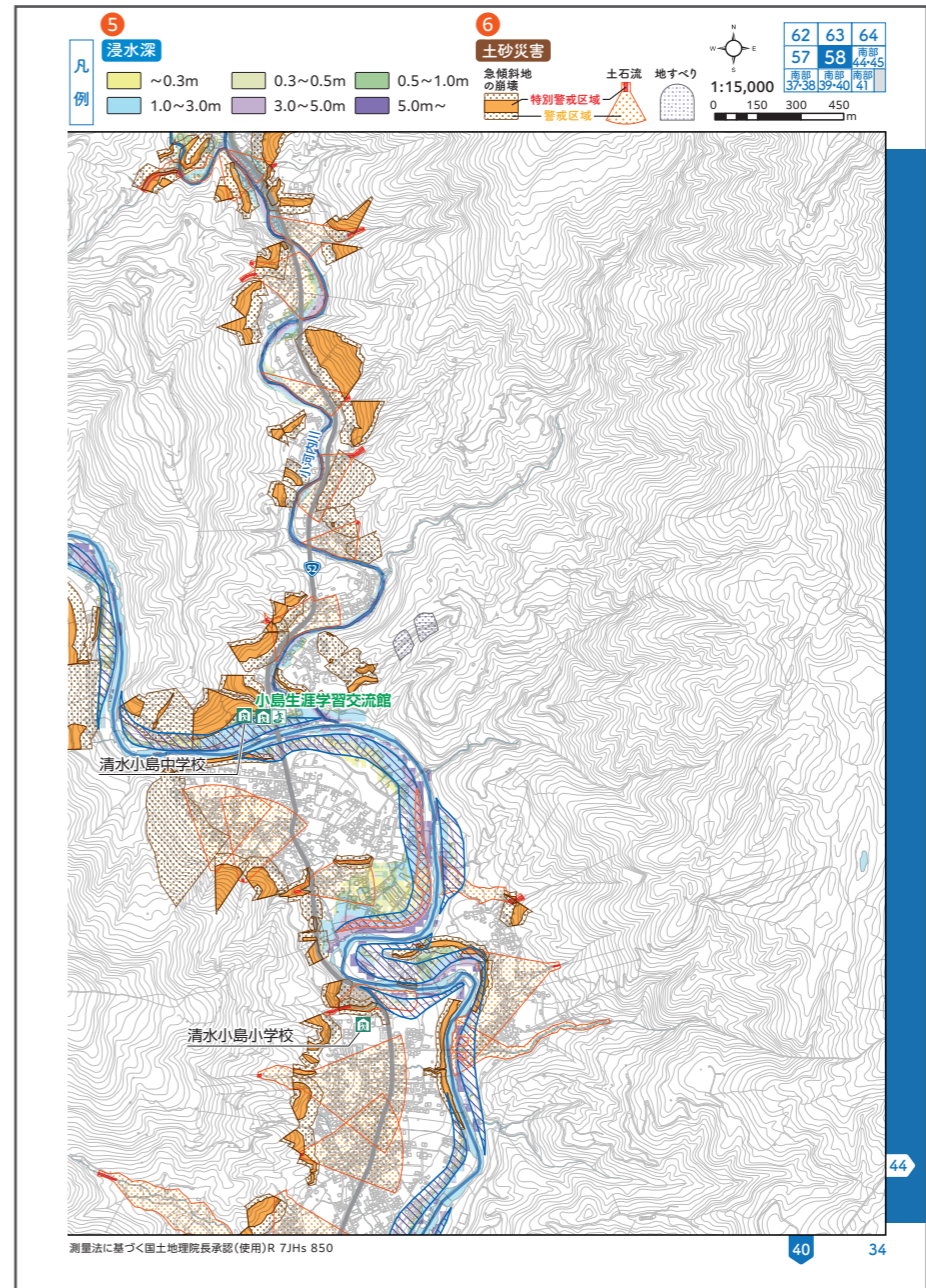
- ~0.3m
- 0.3~0.5m
- 0.5~1.0m
- 1.0~3.0m
- 3.0~5.0m
- 5.0m~

6 土砂災害

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり
- 特別警戒区域
- 警戒区域

想定される浸水の深さを6段階で示しています。

土砂災害特別警戒区域 …… 崩壊した土石などによって、住宅などの建築物が倒壊し、住んでいる方の生命や身体に大きな危害が生じるおそれのある範囲
土砂災害警戒区域 …… 崩壊した土石などによって、被害を受けるおそれのある範囲
土石流 …… 山や谷の土砂・石・流木などが、大雨によって大量の水と一緒に一気に流れ下る事象
急傾斜地の崩壊 …… 斜面が突然崩れ落ちる事象
地すべり …… 地面の一部が地下水などの影響で、広い範囲にわたってゆっくり滑り動く事象



気象庁などから発表される防災気象情報などとするべき避難行動

高	防災気象情報など		とるべき避難行動	
	レベル	チェックすべき情報		避難情報
災害発生 の危険度	レベル5	【気象庁が発表】 レベル5 特別警報 (氾濫・大雨・土砂災害・高潮)	【静岡市が発表】 警戒レベル5 緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保! すでに災害が発生している状況 命を守るための行動を!!
	警戒レベル4 [避難指示] までに必ず避難			
	レベル4	【気象庁が発表】 レベル4 危険警報 (氾濫・大雨・土砂災害・高潮)	【静岡市が発表】 警戒レベル4 避難指示	すみやかに安全な場所へ全員避難! 移動が危険と思われる場合は、近くの 安全な場所や、自宅内のより安全な場 所に避難!
	レベル3	【気象庁が発表】 レベル3 警報 (氾濫・大雨・土砂災害・高潮)	【静岡市が発表】 警戒レベル3 高齢者等避難	避難に時間のかかる 高齢者 障がい者 乳幼児 妊婦 の方など、その支援者は避難! その他の方も、危険を感じたら 自主的に避難!
	レベル2	雨の強さ 河川の水位 【気象庁が発表】 レベル2注意報 (氾濫・大雨・土砂災害・高潮)		自らの避難行動を確認!
低	天気予報 雨雲の進路 【気象庁が発表】 早期注意情報		災害への心構えを高める!	

※避難情報は地域を限定して発表します。 ※避難の判断については、次頁を参照してください。
 ※避難情報は必ずしもレベルの低い方から順番に発表するとは限りません。
 ※「警戒レベル5緊急安全確保」が発表された場合は、すでに災害が発生又は発生が切迫している状況です。
 直ちに命を守るための行動をお願いします。

避難行動について

「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅などから安全な場所へ移動する「立退き避難(水平避難)」と、自宅などにとどまり、屋内のより安全な場所へ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があります。「警戒レベル4避難指示」の発表までに避難を済ませておきましょう。

立退き避難 (水平避難)



静岡市が開設する緊急避難場所だけが避難先ではありません。安全な場所にある親戚・知人宅、地域の集会所、ホテル、車中など、安全を確保できる場所へ事前に移動しておくことも避難行動の一つです。河川の近くや想定される浸水の深さが大きい地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、早めに立退き避難をしましょう。

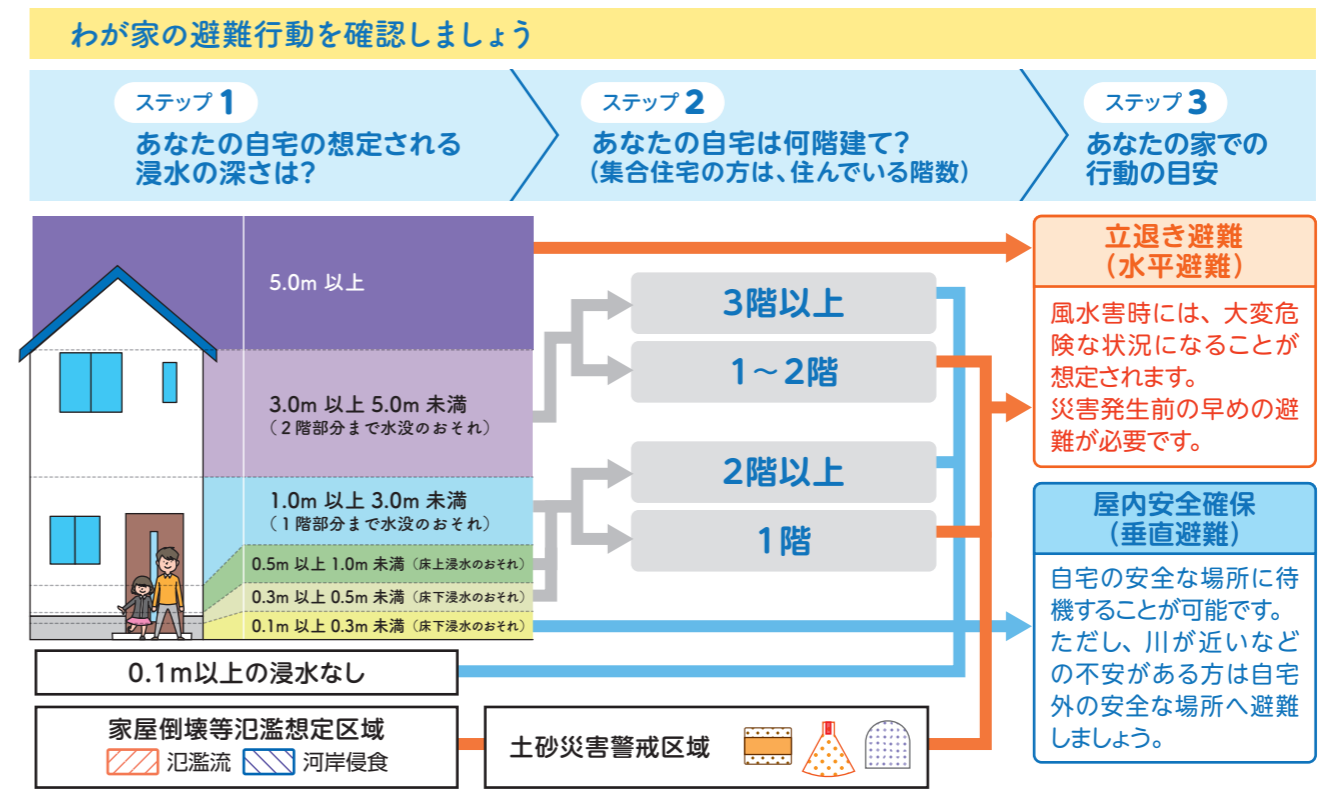
屋内安全確保 (垂直避難)



自宅などが浸水や土砂災害により被害を受ける可能性が低い場所にある場合は、自宅などで待機することも避難行動の一つです。また、屋外への避難がかえって危険な場合は、上の階や、山・崖などから離れた部屋に移動するなど、屋内のより安全な場所へ移動しましょう。

避難判断フロー

このマップで自宅などの位置を探して周辺の災害リスクを確認し、水害時にとるべき行動を確認しましょう。※ここに示すのは水害時にとるべき行動の目安であり、絶対的なものではありません。身の危険を感じたらすぐに命を守るための行動をとってください。



区域別の必要な避難行動

区 域	凡 例	避 難 行 動
早期の立退き避難が必要な区域	家屋倒壊等氾濫想定区域 氾濫流	木造家屋が倒壊するような堤防決壊などに伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、「早期の立退き避難」が必要な区域です。
	家屋倒壊等氾濫想定区域 河岸侵食	家屋(木造・非木造)が倒壊するおそれがあることから、「早期の立退き避難」が必要な区域です。
家屋が水没するおそれのある区域	1.0~3.0m (1階建ての場合)	最上階も浸水するおそれがあることから、「早期の立退き避難」が必要です。
	3.0~5.0m	
	5.0m~	
その他の洪水浸水想定区域	~0.3m 0.3~0.5m 0.5~1.0m	床上浸水または床下浸水が想定されることから、「立退き避難」が望ましいですが、浸水時に想定される状況を踏まえ、自らの判断により屋内の安全な場所へ避難する「屋内安全確保」(2階以上へ避難)でも構いません。
土砂災害(特別)警戒区域	急傾斜地の崩壊 土石流 地すべり	土砂災害が想定されていることから、「立退き避難」が望ましいですが、周囲の状況を踏まえ「立退き避難」が危険だと感じる場合は、山や崖などから離れた部屋に移動する「屋内安全確保」も選択肢となります。
災害が想定されていない区域		災害が想定されていない場合は、基本的には避難は不要ですが、天気予報や災害情報に十分注意し、危険だと感じる場合には必要に応じて「立退き避難」や「屋内安全確保」を検討しましょう。

● 安全に避難するための心得

正確な情報収集と自主的な避難



ラジオ・テレビ・インターネットなどで最新の気象情報、災害情報、避難情報を収集しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

早めの避難



台風の接近など、あらかじめ災害の発生が予想できる場合は、避難情報の発表を待たずに、土砂災害警戒区域及び家屋倒壊等氾濫想定区域などから立退き、安全な場所へ避難しましょう。また、暗くなる前や道路が冠水する前など、早めの避難を心がけましょう。

大雨時の「地下」は注意が必要



アンダーパス・地下道などは、雨水が一気に流れ込みます。車も徒歩も通行に注意してください。

浸水している場所は注意が必要



浸水している場所は、側溝や蓋の外れたマンホールなどに転落するおそれがあり危険です。浸水が始まったら、移動は中止し屋内安全確保（垂直避難）に切り替えてください。

河川などには近づかない



河川の様子を見に行くなどの行動はやめましょう。ゆっくりとした流れでもひざの高さになると危険です。用水路や河川などには近づかないようにしましょう。

緊急を要するときは命を守るための行動を



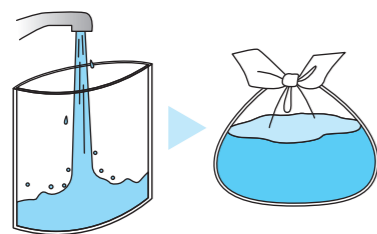
もし土砂災害が近くで発生してしまった場合などは、むやみに屋外に避難せず、上の階や、山・崖などから離れた部屋など、屋内の少しでも安全な場所に避難しましょう。

家庭でできる浸水被害軽減策

住宅の周辺が浸水すると、下水が逆流して、トイレ、風呂場や洗濯機の排水口などから水が噴き出ることがあります。ビニール袋に水を入れた「水のう」を置くと、逆流を抑えることができます。

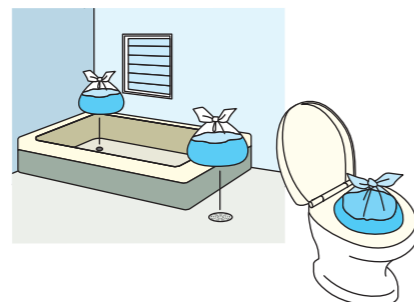
水のうの作り方

45ℓ程度の容量のごみ袋やビニール袋を二重にし、中に半分程度（持ち運べる程度）の水を入れ、口を閉じます。



排水口からの逆流防止

水のうで、トイレや風呂などの排水口に栓をします。こうすることで、下水からの逆流を防ぐことができます。



これも大事!

日頃から道路の側溝や雨水ますの集水口に落ち葉などが詰まっていないか確認しましょう。詰まっていたら、取り除いておきましょう。

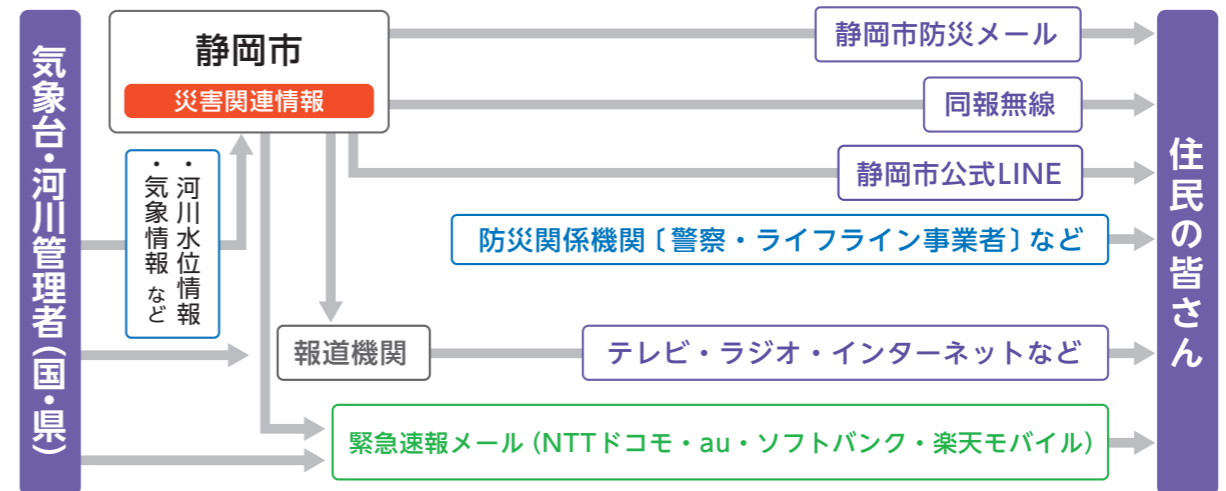


● 災害関連情報の集め方（災害時に静岡市やメディアが発信している情報）

静岡市では、気象警報や避難情報、避難場所の開設情報などの災害関連情報を様々な手段を用いて住民の皆さんにお伝えします。いざという時のため、静岡市防災メールや公式 LINE に登録しておきましょう。

静岡市防災メール	登録いただいたメールアドレス宛に、災害関連情報や同報無線の放送内容を配信します。	info.shizuoka-city@raiden.ktaiwork.jp
同報無線	屋外スピーカーにより、災害関連情報を放送します。 ※放送内容は「静岡市防災ナビ」、「静岡市防災メール」、「電話案内サービス」でも確認できます。	【電話案内サービス】 054-269-5656 電話にて同報無線の放送内容を確認できます。*ご利用には通話料金がかかります。
静岡市公式 LINE	友達追加（登録）いただいた方に、災害関連情報のほか、イベント・催しのご案内など、様々な情報を配信します。	
緊急速報メール	携帯電話事業者を通じて、緊急地震速報や避難情報などを静岡市内の携帯電話に一斉に配信します。	
コミュニティ FM (S-Wave)	コミュニティ FM 放送局 (S-Wave) を通じて、災害関連情報をラジオで放送します。 FM放送周波数：76.9MHz	
テレビ (データ放送)	放送事業者により、テレビのデータ放送 (dボタン) や L 字画面などで、災害関連情報が提供されます。	

災害発生の危険性が高まっているとき、または災害発生時には、静岡市や防災関係機関などが発信する正確な情報を入手し、適切な避難行動をとりましょう。



● その他のハザードマップ

津波、火山（富士山）、ため池のハザードマップもありますので、水害ハザードマップとあわせて自宅周辺などの災害リスクを確認しましょう。

■ 津波ハザードマップ

● 津波発生時の浸水想定区域など



■ 静岡市富士山火山防災マップ

● 富士山が噴火した場合の被害など



■ ため池ハザードマップ

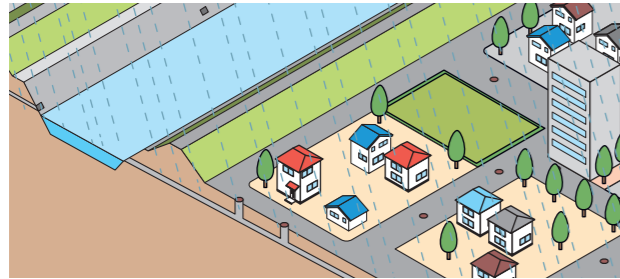
● ため池の位置など



● 洪水（外水氾濫）と内水氾濫

水害には、大雨により、河川が増水して堤防を越流または決壊することで発生する「**洪水（外水氾濫）**」と、下水道や水路の排水が追いつかず、水があふれ出す「**内水氾濫**」があります。

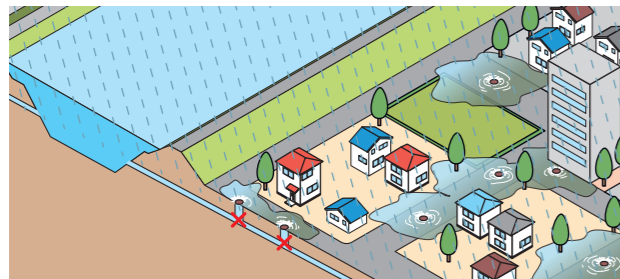
雨が降ると



宅地に降った雨は雨水ますに、道路に降った雨は道路側溝に集まり、下水道や水路などを通して河川に排水されます。

激しい雨が降ると ▶▶

内水氾濫の発生

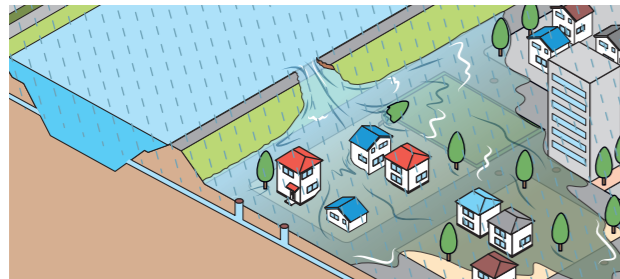


激しい雨により、下水道や水路などの排水能力を超えたときや、河川などの排水先の水位が高くなったときに、雨水を排水できなくなり、「**内水氾濫**」が発生します。

〔内水〕（南部版のみ）の地図ページを確認してください

猛烈な雨が降り続くと ▶▶

洪水（外水氾濫）の発生



猛烈な雨が降り続くと、河川が増水して堤防を越えて水があふれたり、堤防の土砂が流出して決壊したりすることで、「**洪水（外水氾濫）**」が発生します。

〔洪水〕の地図ページを確認してください

過去の浸水被害



アンダーパス部の浸水被害
（2014年台風第18号 清水区銀座）



洪水による浸水被害
（2022年台風第15号 清水区洪川2丁目）

2022年（令和4年）台風第15号による浸水実績は、静岡市地理情報システム『しずマップ』から確認できます。



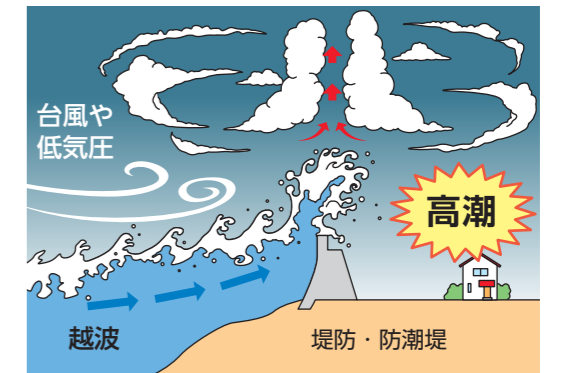
● 高潮

高潮とは、台風や低気圧の接近により発生する潮位（海面）の上昇現象です。主に、

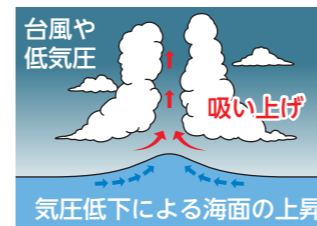
1 気圧低下による吸い上げ効果

2 風による吹き寄せ効果が原因となって発生します。

満潮と高潮が重なると、潮位が一層上昇して、より大きな被害が発生する可能性が高まります。

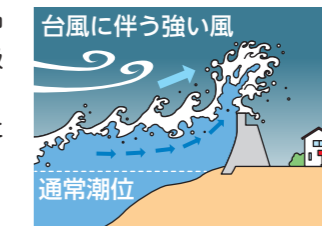


1 気圧低下による吸い上げ効果



台風や発達した低気圧の中心が接近すると、海面が吸い上げられて上昇します。気圧が1hPa低下すると海面は1cm上昇します。

2 風による吹き寄せ効果



台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

高潮ハザードマップ

このマップ（北部版）には、「高潮」の浸水想定区域などは掲載していません。別のマップ（南部版）に、「高潮」の浸水想定区域及び家屋倒壊等氾濫想定区域を掲載しています。「高潮」の浸水想定区域などを知りたい場合は、静岡市地理情報システム『しずマップ』の「**洪水・内水・高潮ハザードマップ**」をご確認ください。

<https://city.shizuoka.geocloud.jp/>



● 土砂災害

がけ崩れ



「がけ崩れ」は斜面が突然崩れ落ちる災害です。崩れた土砂は、斜面の高さの2～3倍も離れた所まで届くことがあります。

土石流



山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などにより大量の水といっしょになって津波のように襲ってくるものを「土石流」と言います。

地すべり



地面は地質の異なる層が積み重なっています。地下水などがすべりやすい層にしみ込み、そこから上の地層がすべり落ちるのが「地すべり」です。

特別警戒区域と警戒区域

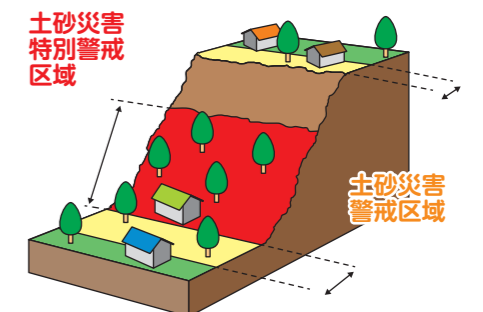
土砂災害発生のおそれがある区域は、その危険度に応じて「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に分かれています。

土砂災害特別警戒区域（通称レッドゾーン）






土砂災害が発生した場合に建築物に損傷が生じ、住んでいる方などの生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造規制などが行われます。

土砂災害警戒区域（通称イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住んでいる方などの生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。



● 雨の強さのイメージ

1時間降雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
雨の強さ	やや強い	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人への影響	 ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	 どしゃ降り、傘をさしていてもぬれる。	 バケツをひっくり返したように降り、傘をさしていてもぬれる。	 滝のようにゴーゴーと降り続き、傘は全く役に立たなくなる。	 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
屋外の様子	地面一面に水たまりができる。		道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる。	
車に乗っていると	地面一面に水たまりができる。	ワイパーを速くしても見づらい。	高速での走行は危険。高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)。	車の運転は危険。	

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。
 (*サービス開始は、テレビ・ラジオなどで通知されます。)


※災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。

<p>171▶1▶被災した家の電話番号▶</p> <p>ガイダンス(説明)がながれます。 被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からプッシュする。</p> <p>伝言を入れる (30秒以内)</p>	<p>171▶2▶被災した家の電話番号▶</p> <p>ガイダンス(説明)がながれます。 被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からプッシュする。</p> <p>伝言を聞く</p>
---	--

体験利用ができる期間	1日と15日 毎月0:00~24:00	正月三が日 1月1日 0:00~1月3日 24:00	防災週間 8月30日 9:00~9月5日 17:00	防災とボランティア週間 1月15日 9:00~1月21日 17:00
------------	------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------------

● 想定される災害リスクの前提となる降雨(想定最大規模降雨)一覧

想定降雨条件一覧		
洪水予報河川・水位周知河川(10河川)		その他の河川の浸水条件(84河川)
河川名	想定降雨条件	管理区分
安倍川	511mm/12時間	洪水予報河川(国)
富士川	富士川下流域 565mm/48時間	洪水予報河川(国)
藁科川(国)	511mm/12時間	水位周知河川(国)
藁科川(県)	622mm/12時間	水位周知河川(県)
足久保川	708mm/12時間	水位周知河川(県)
丸子川	740mm/15時間	水位周知河川(県)
巴川	740mm/24時間	水位周知河川(県)
長尾川	740mm/24時間	水位周知河川(県)
庵原川	750.7mm/16時間	水位周知河川(県)
山切川	750.7mm/16時間	水位周知河川(県)
興津川	648.8mm/16時間	水位周知河川(県)



<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000315.html>

内水
想定降雨条件 147mm/1時間
高潮
想定条件 中心気圧910hPaの台風による高潮 台風の移動速度: 20km/h、50km/h、73km/h

洪水予報河川 水位や氾濫の危険性について予報(洪水予報)を周知する河川

水位周知河川 一定の水位に達した際に、その情報(水位到達)を周知する河川

その他の河川 洪水予報河川や水位周知河川以外の一級・二級河川

● 風水害指定緊急避難場所一覧



各緊急避難場所の位置は静岡市地理情報システム『しずマップ』でも確認できます

No	施設名	図郭No	ページ数	階数
1	葵小学校	13	南部P37-38	-
2	城内中学校	14	南部P39-40	-
3	新通小学校	13	南部P37-38	2階以上
4	駒形小学校	13	南部P37-38	2階以上
5	番町小学校	13	南部P37-38	2階以上
6	特別支援教育センター	13	南部P37-38	2階以上
7	田町小学校	13	南部P37-38	2階以上
8	安西小学校	13	南部P37-38	2階以上
9	伝馬町小学校	14	南部P39-40	-
10	井宮小学校	13	南部P37-38	2階以上
11	井宮北小学校	23	南部P57-58	2階以上
12	賤機南小学校	23	南部P57-58	2階以上
13	賤機中小学校	35	南部P81-82	2階以上
14	賤機北小学校	42	南部P95-96	3階以上
15	安倍口小学校	23	南部P57-58	2階以上
16	美和小学校	29	南部P69-70	2階以上
17	美和中学校	29	南部P69-70	3階以上
18	松野小学校	35	南部P81-82	2階以上
19	井川生涯学習交流館	71	南部P59-60	2階以上
20	梅ヶ島生涯学習交流館	75	北部P67-68	2階以上
21	大河内生涯学習交流館	61	北部P39-40	-
22	玉川生涯学習交流館	56	北部P29-30	2階以上
23	横内小学校	14	南部P39-40	周辺注意
24	安東小学校	23	南部P57-58	周辺注意
25	城北小学校	24	南部P59-60	2階以上
26	竜南小学校	24	南部P59-60	周辺注意
27	千代田小学校	24	南部P59-60	-
28	千代田東小学校	24	南部P59-60	2階以上
29	西奈小学校	31	南部P73-74	2階以上
30	西奈南小学校	25	南部P61-62	2階以上
31	北沼上小学校	31	南部P73-74	2階以上
32	麻機小学校	30	南部P71-72	2階以上
33	服織小学校	12	南部P35-36	2階以上
34	服織西小学校	21	南部P53-54	2階以上
35	南藁科小学校	11	南部P33-34	2階以上
36	中藁科小学校	20	南部P51-52	2階以上
37	清沢生涯学習交流館	50	北部P17-18	周辺注意
38	大川小中学校	55	北部P27-28	2階以上
39	森下小学校	14	南部P39-40	周辺注意
40	中田小学校	14	南部P39-40	2階以上
41	南部小学校	14	南部P39-40	周辺注意
42	大里西小学校	7	南部P25-26	2階以上
43	大里東小学校	8	南部P27-28	-
44	中島小学校	7	南部P25-26	2階以上
45	宮竹小学校	8	南部P27-28	-
46	富士見小学校	14	南部P39-40	周辺注意
47	西豊田小学校	14	南部P39-40	-
48	豊田中学校	14	南部P39-40	周辺注意
49	東源台小学校	15	南部P41-42	-
50	東豊田小学校	15	南部P41-42	周辺注意
51	大谷小学校	8	南部P27-28	-
52	久能小学校	9	南部P29-30	2階以上
53	長田北小学校	13	南部P37-38	3階以上
54	長田東小学校	6	南部P23-24	2階以上
55	長田西小学校	5	南部P21-22	2階以上
56	川原小学校	6	南部P23-24	3階以上
57	長田南小学校	6	南部P23-24	2階以上
58	城山中学校	6	南部P23-24	2階以上
59	辻生涯学習交流館	33	南部P77-78	-
60	江尻生涯学習交流館	33	南部P77-78	-
61	入江生涯学習交流館	27	南部P65-66	-
62	浜田生涯学習交流館	27	南部P65-66	-
63	岡生涯学習交流館	27	南部P65-66	周辺注意
64	船越生涯学習交流館	26	南部P63-64	-
65	清水生涯学習交流館	27	南部P65-66	2階以上
66	不二見生涯学習交流館	27	南部P65-66	-
67	駒越生涯学習交流館	17	南部P45-46	-
68	折戸生涯学習交流館	18	南部P47-48	-
69	三保生涯学習交流館	28	南部P67-68	-
70	飯田生涯学習交流館	32	南部P75-76	周辺注意
71	高部生涯学習交流館	32	南部P75-76	2階以上
72	有度生涯学習交流館	26	南部P63-64	-
73	庵原生涯学習交流館	33	南部P77-78	周辺注意
74	袖師生涯学習交流館	33	南部P77-78	2階以上
75	興津生涯学習交流館	34	南部P79-80	-
76	小島生涯学習交流館	58	北部P33-34	周辺注意
77	両河内生涯学習交流館	58	北部P33-34	周辺注意
78	蒲原生涯学習交流館	46	南部P103-104	-
79	由比生涯学習交流館	44	南部P99-100	-

※階数：想定最大規模の浸水が生じる可能性がある場合に避難する階数です。
 ※被害により避難場所を変更し、または増やす可能性があります。
 詳しくは「防災ナビ」などでご確認ください。
 ※令和8年4月現在で記載しています。最新情報は市HPをご確認ください。